

平成 2 7 年 第 2 1 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：平成 2 7 年 1 1 月 1 0 日（火）午後 2 時

場 所：教育委員会室

|          |         |
|----------|---------|
| 教育長      | 白 井 正三郎 |
| 教育長職務代理者 | 石 井 正 治 |
| 委員       | 上 野 操   |
| 委員       | 松 原 秀 成 |
| 委員       | 尾 上 郁 子 |

|     |             |         |
|-----|-------------|---------|
| 事務局 | 教育推進課長      | 柴 田 靖 弘 |
|     | 学務課長        | 住 田 雅 一 |
|     | 指導室長兼教育研究所長 | 稻 垣 達 也 |
|     | 学校施設担当課長    | 佐 藤 弥 栄 |

|     |           |         |
|-----|-----------|---------|
| 書 記 | 教育委員会事務局  |         |
|     | 教育推進課庶務係長 | 岡 田 隆 史 |
|     | 同 主査      | 飯 田 常 雄 |

|              |  |
|--------------|--|
|              | 開 会 時 刻 午後 2 時   |
| 白 井 教 育 長    | <p>ただいまから、平成 2 7 年第 2 1 回教育委員会定例会を開催します。</p> <p>はじめに日程第 1、署名委員を決定します。石井委員と松原委員にお願いします。</p> <p>続いて日程第 2、議案の審議にまいります。</p> <p>はじめに第 5 2 号議案、平成 2 6 年度教育委員会事務事業点検・評価の実施についてを議題とします。内容について、事務局からお願いいたします。</p>   |
| 柴田教育推進<br>課長 | <p>第 5 2 号議案、平成 2 6 年度教育委員会事務事業点検・評価の実施についてでございます。お手元に点検・評価の報告書の案として、事務局案としてお示ししてございます。これにつきまして、委員の皆様は事前にお配りさせていただいて、あらかじめご意見をいただいた部分については加除修正して、今回お出ししております。それぞれの各課の各事務事業の評価の欄から、改めてご確認、ご意見をいただければありがたいと思います。5 ページ目からが、教育用 I C T 機器のリース更新、1 項目でございます。</p> |
| 教 育 長        | <p>それでは、教育用 I C T 機器のリース更新ですね、5 ページ、6 ページ、これにつきましてのみず、ご質問、ご意見がございましたら、よろしくお願<br/>いいたします。</p>   |
| 石 井 委 員      | <p>リース更新に該当するのが、パソコンということによろしいでしょうか。</p>   |
| 教育推進課長       | <p>5 ページ目のリース機器配備内訳ということで、これが今回、平成 2 6 年度に行った分の内訳でございます。</p>   |
| 石 井 委 員      | <p>そうすると、パソコンだけじゃなくて、プリンターとか、書画カメラとか、プロジェクターも、これもリースということですね。</p>  |
| 教育推進課長       | <p>そうなります。</p>   |
| 石 井 委 員      | <p>ありがとうございます。</p>   |
| 教 育 長        | <p>他にいかがでございましょうか。よろしいですか。</p>   |

|         |   |
|---------|---|
|         | 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕  |
| 教 育 長   | では、このページ、まず、教育用 I C T 機器のリース更新については、このようにさせていただきます。<br>それでは、7 ページ、8 ページの就学援助についてでございます。このことにつきまして、ご質問、ご意見をいただければと思っております。 |
| 石 井 委 員 | 非常に細かいことで恐縮ですが、字の大きさにも注意を払われたほうがいかなと思いますので、事業名のところは、他と比べて字が小さくなっているように思います。   |
| 教育推進課長  | それは大きく、そろえさせていただきます。  |
| 石 井 委 員 | わかりました。   |
| 教 育 長   | よろしいですか。<br><br>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕  |
| 教 育 長   | それでは今、原案に、ただいまご意見があった部分の修正を加えたものを報告していただきたいと思えます。<br>9 ページ、10 ページ、日本語指導員についてお願いいたします。                                     |
| 尾 上 委 員 | この事業概要のところで、国籍別内訳でございますが、例えば、二つ目の国籍は日本だけど、中国語しかしゃべれないということで、日本語の指導をしたという意味ですね。  |
| 稲垣指導室長  | そのとおりでございます。国籍は日本人、この子たちが通常使っている言葉が、中国語ということで使用しております。  |
| 尾 上 委 員 | そうですね。  |
| 教 育 長   | よろしいでしょうか。他にございますでしょうか。<br>これは、11 ページまでというところまでですね。   |

|      |   |
|------|---|
| 石井委員 | 内容とは関係ないですが、内部評価のところにある文章で一番最後のところですけど、外国籍の児童・生徒数は23区中2番目に多い、ということですが、ちなみに、一番多い区というのはどこなんでしょうか。 |
| 指導室長 | 確認いたします。後ほどでよろしいですか。  |
| 石井委員 | 大丈夫です。  |
| 教育長  | 他にございますでしょうか。   |
| 松原委員 | 今のところ、他区と比べて単価が低く指導時間が長いため、費用対効果というこの捉え方ですが、どのように捉えればいいですか。                                     |
| 指導室長 | 1時間当たりの単価が低いということで、その意味での費用対効果が高いということです。   |
| 松原委員 | なるほど。謝礼は1時間につき2,000円と書いてありますね。  |
| 上野委員 | 私もこの文章、多少、抵抗があります。費用対効果という言葉は使わなくていいような気がするんです。効果的に行っているくらいではどうでしょうか。                           |
| 教育長  | そうすると、他区と比べても単価は低く、指導時間は長いため、効果的に行われている、ということでしょうか。   |
| 指導室長 | ちょっとその効率性というのが、抽象的な表現になっておりますので、単価を抑えるということと、その分、同じ経費の中で、長い時間教えられるという表現に訂正いたします。                |
| 上野委員 | そのほうがいいと思います。   |
| 松原委員 | そうだとすると、他区と比べても単価が低いというのがどうなのかなという。あえて表現する必要はないのではないですか。  |
| 指導室長 | おっしゃるとおりだと思いますので、まず、日本語の指導を必要としてい   |

|        |  |
|--------|--|
|        | る外国籍の児童・生徒が多いということと、それから、そのため経費を1時間当たりの単価を低く抑えて、長い時間指導できる体制を整えているということ。  |
| 松原委員   | そのほうがいいと思います。  |
| 指導室長   | そのままの事実を伝えるような表現に変えたいと思います。  |
| 教育長    | どうでしょうか。次回直ったものを見て、そしてまた確認していただくということによろしいですか。   |
| 教育推進課長 | 次回にまた、今日いただいたものを見直しして、もう一度見ていただければと思います。   |
| 教育長    | <p>それでは、今日はそのようなご意見をいただいきたいと思いますから、今のところは直して、また次回見ていただければと思います。</p> <p>日本語の指導員のところは、他にはよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>  |
| 教育長    | それでは、12ページの中学校の改築事業（松江第五中学校）について、12、13ですね。ご意見いただければと思います。お願いします。   |
| 石井委員   | 事業概要の実施内容、実績、一つ目の丸の一番最後のところですが、本区の学校改築事業とまいりまして、それで、松江小学校から始まって、葛西中学校まで出ているというところですが、今、改めて見てみますと、もう第五松江だけでよろしいんじゃないかなという気がするんです。といいますのは、評価してもらうのは第五松江の改築事業ですので、他の小・中学校が出てきてしまうということは、誤解を招きがちなんじゃないかなと思ひまして、いかがでしょうか。 |
| 尾上委員   | 点検・評価は松江第五中学校ですから、そのほうがいいと思います。  |
| 教育長    | そうすると、本区の学校改築中の部分は要らないということですよ。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 学校施設担当<br>課長 | 松江第五中学校だけ、平成27年3月に新校舎のほうが竣工する予定という形で書かせていただくような形でよろしいでしょうか。   |
| 教 育 長        | それでは、松江第五中学校の事業概要として書くということでもよろしいでしょうか。他のところでございますでしょうか。  |
| 石 井 委 員      | 有効性に関してなんですが、二つ目、地域コミュニティの拠点機能ということで、例えば、体育館の開放とか、そんなことを念頭に置かれているんだと思うんですが、具体的に書かれたらどうでしょうかね。そうすると、確かにそうだねということがわかりますから。  |
| 学校施設担当<br>課長 | 確かに、体育館開放含め、地域コミュニティに使われるということも含めて具体的になるほうがいいと思います。もう少し工夫させていただきます。   |
| 石 井 委 員      | 次の災害時の避難所機能についても、少し補足的に書かれたらいかがでしょうかね。  |
| 教 育 長        | 具体例とか、そういうことに関してね。  |
| 石 井 委 員      | そうすると、そこまで書いたら総合評価が5かなと思っているんです。  |
| 教 育 長        | どうでしょうか。  |
| 学校施設担当<br>課長 | まず、中学校として最初ということもあったと思われまして、4ということになりますと、一番最初の中でいきますと、計画に即しておおむね適正に事業が執行され、当初目標とした成果が特に得られたということで決めさせていただいていますので、当初目標以上の成果・効果というところは、今後のことを期待してという部分も含めまして、事務局案としては4に控えさせていただいたところもあるんです。 |
| 上 野 委 員      | 結局、1ページ前の事業概要の施設概要、その主な特徴というところに具体的に書いてあるわけですね。だから、ここに書いてあることは、全部実現しているということでしょう。そうしたら、そこまでやったらやっぱり評価としては5をあげたい。4.5というわけにはいかない。   |

|         |   |
|---------|---|
| 教 育 長   | <p>そうですね、内部評価の言葉自体は非常に高いことを書いてございますよね。経済性・効率性の高い制度を進めたとか。地域の拠点施設、機能を付加することができたとか、そういうことですね。</p> <p>どういたしましょうか。松原先生、何か、ご意見ありますか。</p> |
| 松 原 委 員 | <p>この概要でこれだけの施設をつくっているの、地域の人たちにも災害時の避難場所ということで活用できるので、僕は5でもいいんじゃないかなと思った次第ですけどね。</p>  |
| 尾 上 委 員 | <p>こういう事業に関しては、もちろん外部の評価というのはありますけど、自信を持って、自分たちの評価は上げてもいいと思います。やはり、自信を持ってやっていたということの評価は大事だと思いますので、遠慮することないと思っております。</p>             |
| 石 井 委 員 | <p>そのとおりです。</p>   |
| 教 育 長   | <p>総合評価については、教育委員としては5ということによろしいですか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>  |
| 教 育 長   | <p>それでは、ご意見あった部分に修正加えて、次回お見せしたいと思います。続いて、教育相談につきまして、お願いいたします。</p>   |
| 石 井 委 員 | <p>事業目的の1行目なんですけど、おしまいの方、心理の資格というのは、これは変ですよ、ちょっとね。</p>  |
| 指 導 室 長 | <p>臨床心理士です。</p>   |
| 教 育 長   | <p>そこは、臨床心理士の資格ですかね。</p> <p>いかがでございましょうか。他によろしいですか。</p>   |
| 松 原 委 員 | <p>先程、石井委員さんから具体的にというような表現があったんですけど、15ページの成果のところも、体験事業等について具体的に入れたらどうでしょう。</p>  |

|         |  |
|---------|--|
| 教 育 長   | <p>今、そういうご意見ありましたけど、室長、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、今、ご意見いただいたところの修正を加えて、次回、また、お見せしたいと思います。</p> <p>続いて、最後の項目になりますが、6番、登校サポートボランティア活用事業について、よろしく願いいたします。</p>                      |
| 石 井 委 員 | <p>これは、登校のときにサポートするものであって、下校時には余り関係はないわけでしょうか。</p>   |
| 指 導 室 長 | <p>主に、登校を促して学校まで、家庭訪問するとか、学校までつき添うとか、あるいは、学校の中で少し個別指導するというものです。</p>  |
| 石 井 委 員 | <p>それで、ちょっと言葉としてひっかかりましたのが、お迎えというのが、事業目的の2行目ですね。どうしても幼稚園児を思い出してしまいまして、もう少しかたい言葉がいいかなと思うのですが。</p>   |
| 教 育 長   | <p>では、「お」取って「迎え」ではどうですか。</p>   |
| 尾 上 委 員 | <p>「迎え」のほうがいいですね。</p>  |
| 松 原 委 員 | <p>そうですね。迎えですよ、迎えに行くんですよ。</p> <p>私も実際に、退職校長の先生に2年間行っていただきました。その子は、来る場合もあるし、来ない場合もあるんですね。ケース・バイ・ケースで。来たとしても、校長が会って話をするとか、スクールカウンセラー室で、1時間くらいいろいろ相談したりして、早めに下校するケースが多いですね。</p> |
| 教 育 長   | <p>他のところでございますでしょうか。</p>   |
| 上 野 委 員 | <p>この制度に対して、保護者の反応というか、評価みたいなものはどうなんでしょうね。</p>   |
| 指 導 室 長 | <p>伺っています。アンケート調査を取って集約をして、何か数量的にはかってということはしてありませんが、ボランティア、サポーターを配置するときに、保護者に直接お会いして配置をしていますので、直接的には声を聞いています。もちろん、保護者のほうは大変喜んでいただいております。</p>                                 |

|      |   |
|------|---|
| 尾上委員 | <p>内容面でわからないところがあって、ここにステップサポーターの活動ということで、1日1時間から4時間、週1回から2回程度活動とありますけども、例えば、その子は不登校ぎみであるということになったときに、その要請があって子どものところに伺いますよね。同じ人が1週間ずっと行ってあげるのとか、また、交代で行くのとか、どんなシステムになっているんですか。</p>                               |
| 指導室長 | <p>同じ児童・生徒に対しては、同じサポーターが行くようなシステムです。誰かが行くということではなくて、人間関係をつくりながら訪問するということです。毎日とかということではなくて、あくまでも登校を促すということで、なかなか毎日登校できない子たちですので、今週は週1回は必ず登校させようとか、いろいろな約束をしながら、相談をしながら、じゃあ、また来週来るからねということで、限られた中で登校の支援をしております。</p> |
| 尾上委員 | <p>わかりました。ありがとうございます。</p>   |
| 教育長  | <p>他に、よろしいでしょうか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>  |
| 教育長  | <p>それでは、この第52号議案につきましては、ただいまご意見がございましたので、そこを修正して次回また、ご審議いただきたいと思っておりますので、継続とさせていただきます。</p> <p>それから、先ほどの外国籍の児童生徒数についてはいかがですか。</p>  |
| 指導室長 | <p>申しわけありませんでした。昨年度、今年度ともに外国人の児童生徒数が一番多い区が足立区でございます。</p>  |
| 教育長  | <p>それでは、継続ということにさせていただきます。</p> <p>続いて、第53号議案、いじめ防止生徒会フォーラム開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認についてを議題とします。内容について、事務局から説明をお願いします。</p>   |
| 指導室長 | <p>第53号議案、いじめ防止生徒会フォーラム開催に伴う教育委員会後援名</p>  |

義の使用承認についてでございます。

1枚めくっていただきまして、申請書があるかと思えます。申請者が、東京東江戸川ロータリークラブでございます。行事名、いじめ防止生徒会フォーラム「青い鳥プロジェクト」でございます。事業内容のところではありますが、区立中学校33校を対象に、いじめ防止生徒会フォーラム青い鳥プロジェクトを開催するというところでございます。

いじめが原因と思われる不登校の生徒が登校しやすい、そして、いじめのない学校を生徒会役員を中心に活動することを支援するために開催するというので、趣旨としましては、いじめ防止というところが趣旨になります。

実施日時でございますが、2月4日(土)。場所は、タワーホール船堀でございます。実施規模でございますが、区内33校の生徒、それから教員、それから学校関係者、保護者も含んでおります。経費の徴収はございません。

裏面に企画書がございます。事業の目的、意義であります。江戸川区内の不登校の子どもたちが多いと、ここでは、その原因がいじめであるというふうになっておりますが、実際、いじめだけではありませんが、いじめを要因としたというところで、どの子にも、どの学校にもいじめが起こると、起こり得るということをまず前提に、子どもたち、それから保護者、全ての関係者がそのことを受けとめてほしいということでございます。

次の事業計画の内容でございますが、まず、いじめを題材にした青い鳥という映画を上映いたします。その後、いじめ問題に取り組んでいるNPO法人の講師の方を招いて、講演会をするというふうなプロジェクトでございます。

午後からは、33校の生徒会役員を中心とした子どもたちに集まっていたいて、グループごとに協議をすると、命の大切さについて協議をすることを通して意識を高めると。その生徒会役員の意識を高めた上で、その子どもたちがまた学校に戻って、学校の中で生徒会を中心とした取り組みのきっかけにしてほしいというのが、その講演の趣旨と事業内容でございます。

それから、2枚目の表に予算書がございます。裏面から東京東江戸川ロータリークラブの規約等を添付させていただきました。

一番最後に、2015年から16年度の理事・役員名簿が記載されております。以上でございます。

教 育 長

このことにつきまして、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

石 井 委 員

実施時期なんです、平成29年は、2月4日(土)なんです。という

|      |   |
|------|---|
|      | ことは、これは来年、再来年の2月ということですか。   |
| 指導室長 | そのとおりでございます。  |
| 石井委員 | わかりました。   |
| 松原委員 | 準備期間がかなりありますので、ぜひお願いしたいなということを、まず実施事業の目的、意義のところなんですけども、江戸川区内中学校でいじめが原因と思われる不登校の生徒が、約800名という表現なんですけど、ちょっと断定し過ぎかなと。   |
| 指導室長 | このことにつきましては、まず、不登校の原因で学校から報告をもらっている原因の中に、いじめというのは、昨年度ゼロでございました。ただ、友人関係という割合が多くあります。それから、ここで800名と書いてありますけれども、これは多分小・中学校の不登校の数、合わせて800名超えていますので、ここに書かれていることの認識の相違については、この後、打ち合わせをしながら、いじめの要因も含めて、数のことも含めて、今、江戸川区の状況を、取り組みの状況であるとか、そのようなものも少し協議をしていきたいというふうに思っています。  |
| 松原委員 | <p>ぜひお願いいたします。その辺のところ、断定するためにはきちんと数字をそろえていただいて、表現してもらえたらなと思うのが一つです。</p> <p>それから、もう一つは、とてもすばらしい企画だと思うんです。33校の生徒会の子どもたちが来て、グループ、ワークショップをするわけなので、もう少し具体的にどういうグループで、何回以上で、会議室どこを使ってという、そういう、ぜひ細かな企画というか、それをぜひ、主催者側にお願いをしていただきたいと思います。</p> <p>ですから、まだ期間がありますので、もうちょっと具体的に、どういう形で議論するのかとか、そのあたりを確認していただきたいと思います。</p> <p>以上です。</p> |
| 尾上委員 | ちょっと最初のことなんですけども、青い鳥プロジェクトという名前ですね。映画に青い鳥という映画があるわけですね。私、ちょっとよくわからないんですけども、これは、ごらんになった方いらっしゃるのでしょうか。  |

|         |   |
|---------|---|
| 教 育 長   | 重松清さんの、どういう映画かっていうか、この小説がどういうものかというの、指導室のほうで調べていますか。  |
| 指 導 室 長 | 確認いたしました。実は、この青い鳥という映画は、文科省の推薦もあります。いじめをきっかけに学校に来られなくなって、転校してしまったという題材でございます。   |
| 尾 上 委 員 | わかりました。これを各学校に戻って、学校側が見るといふ、そういうようにしていくという企画ですよ。  |
| 教 育 長   | この申請書ですが、間違いがあると思うんですよ。いじめが原因と思われる不登校の生徒さんが800人いて、中学校で5%だとか。ですので、書き直していただいとか、資料を付加していただいとか、もう一回出していただくことは可能でしょうか。                                     |
| 尾 上 委 員 | この青い鳥という映画もどういう内容だというようなことを、ちょっとわかるような感じになれば、こういう映画かということで認識も深められるかなとそんなふうに思うんですけど、資料としてつけていただければと思います。   |
| 教 育 長   | 今、お話しいただいたように、企画書をもう少し具体的にするよう、主催者に確認していただいとか、もう一回審議させていただくといふことで、今日のところは継続ということによろしいでしょうか。   |
|         | 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕  |
| 教 育 長   | それでは、続いて日程第3、教育関係事務報告に入らせていただきます。平成27年度、人権セミナーの開催についての報告に入ります。事務局から説明お願いいたします。  |
| 教育推進課長  | 平成27年度の人権セミナーの開催についてでございます。こちらの人権セミナーにつきましては、毎年人権週間に、教育委員会としてセミナーを行っているものです。<br>今年度につきましては、「子どもたちの心のこえを聞く」と、サブタイトルで、「虐待を受けた子どもたちの支援を通じて」というテーマを講師でありま |

|         |   |
|---------|---|
|         | <p>すアフターケア相談所ゆずりはの所長、高橋亜美氏にご講演をいただくという内容でございます。平成27年12月4日(金)午後7時から8時30時まで、タワーホール船堀の大ホールで行うものでございます。</p> <p>この人権セミナーにつきましては、区役所では総務課が、区民向けに毎年講演会を行っております。教育委員会としましては、子どもたちを対象にいたしますか、幼P連さん、それから小P連さん、それから中P連と、共催という形で、毎年子どもたちのことをテーマにした人権セミナーを行っているものです。今年については、このテーマで実施をさせていただきたいと思っておりますので、ご報告させていただきます。</p> |
| 教 育 長   | <p>今、説明を受けましたが、そのことについて、ご質問、ご意見ございますでしょうか。</p>  |
| 上 野 委 員 | <p>これは主催者が教育委員会ですよね。</p>  |
| 教育推進課長  | <p>そうです。</p>  |
| 上 野 委 員 | <p>今までも何回かやっているんですか。</p>  |
| 教育推進課長  | <p>平成15年からずっと行っております。テーマとしては、平成15年「子どもの人権、地域で守ろう」ということで、子どもや親からの相談を受けて気になることというような子どもの人権専門委員という講師を招いての講演会。それから、近いところでいきますと、昨年度はいじめと向き合うということで、「いじめ予防授業を通じて」というタイトルで、弁護士の先生にご講演をいただいております。一昨年は「こころを傷つけられる子どもたち」ということで、DVサポートセンターの理事長から現場の声を、子どもたちの声を通じて親御さんたちに呼びかけるような、そういった講演内容になっております。</p>                  |
| 上 野 委 員 | <p>江戸川区教育委員会が主催である以上は、入場無料ですよね。どういう方法で、どういう人たちを呼びかけるのですか。</p>   |
| 教育推進課長  | <p>最初は、区内在住、在勤、在学者ということで、広報えどがわで呼びかけました。それから、ホームページにも記載をさせていただきまして、こちらのチラシにございますが、申し込みをお受けいたします。</p>  |

|         |  |
|---------|--|
| 教 育 長   | このチラシは配るんですか。  |
| 教育推進課長  | 学校、P連の方々、それから、これも各施設、区内施設、区民施設にこのチラシを配りました。また、ポスターの掲示も行いながら、11月25日の午前9時から電話で申し込み受付をさせていただくというものであります。  |
| 尾 上 委 員 | 人権セミナー、毎年のようにやっておりますよね。前回、大ホールですから、結構大きなホールですが、いっぱいになるのかなということ、それからあと、どういう反応があるのか、テーマをどういう形で決めているのか、その辺のことちょっと教えていただければと思います。  |
| 教育推進課長  | <p>毎年、実は、参加者の方々にアンケートにお答えいただいております。今も申しあげましたけども、やはり子どもをテーマに行っておりますので、どちらかという、PTAの方々がそれぞれP連さんで、各校何名というようなことでご参加いただいております。</p> <p>講演についても、昨年もいいご意見を随分いただきまして、いじめのお話ですとか、それから、子どもたちが傷つけられている虐待の問題ですとか、そういったお話をそれぞれ親御さんの立場で受けとめていただいております。自分の家、自分の子ども、自分の家庭とは違うけれども、そういう家庭、そういう子どもたちがいる、人権を侵害されている子どもたちがいるということ、その現場で活躍されている方のお声ということで聞きますので、それについては、また自分に立ち返って、それから、周りの子どもたちにもそういう目をというような、そういうご感想いただいております。どちらかというところ数年は、そうした虐待ですとか、いじめですとか、そういったテーマを取り上げておりますので、親御さんたちはそういうご意見いただいております。</p> <p>タワーホールの大ホールは750名の定員でございます、例年500名からのご参加をいたあいております。入り切らなかったこともあるということでお聞きしております。以上でございます。</p> |
| 上 野 委 員 | 教育委員会が主催である以上は、こういう企画は例年やっていることだけでも、一応その都度、やっぱり教育委員会にかけてもらう形をとったほうがいいと思います。  |

|         |   |
|---------|---|
| 教 育 長   | <p>この次からというか、議案としていただければと思います。<br/>その他、よろしいでしょうか、この件については。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>  |
| 教 育 長   | <p>それでは続いて、教育委員会の後援名義使用承認の報告をさせていただきます。事務局から説明お願いいたします。</p>   |
| 指 導 室 長 | <p>教育委員会後援名義使用承認について、ご報告させていただきます</p> <p>第14回キッズビジネスタウンいちかわという行事名でございますが、実施日時が平成28年3月5日(土)と6日(日)でございます。主催者が、千葉商科大学でございます。会場でございますが、同じく千葉商科大学、市川市にある千葉商科大学でございます。</p> <p>事業目的、子どもたちが働くことの大切さと働く喜びを知り、一人一人の働きが、社会を形成している要素であることを理解させる目的で行われるものでございます。教育委員会の後援回数は9回目。それから経費の徴収はございません。</p> <p>それからもう一枚、キッズビジネスタウンいちかわ、行事の内容、目的、参加方法についてというところで、行事名、日時、場所、それから行事の内容。行事の内容につきましては、このキャンパスの中で、模擬のハローワークをつくって、つきたい職業を選ぶと。その後、仕事についてお仕事をして、ここで通用するリバーという架空の通貨を得て、その働いたお金でこのタウンの中でさまざまな活動、購入をすると。食べ物を食べたりするというところで、食べたり、活動したらお金がなくなりますので、さらにまた、違う仕事をしたい人はハローワークで見つけるという、経済活動そのものを模擬体験、疑似体験するというところでございます。行事の目的につきましては、そこに記載しているとおり働くことの喜びとか、大変さであるとか、社会の活動について習得することでございます。以上でございます。</p> |
| 教 育 長   | <p>今、説明いただきましたが、このことについて、ご質問、ご意見ございませんでしょうか。</p>  |
| 石 井 委 員 | <p>この行事については、江戸川区の小学校への周知というのは、どのようにされるでしょうか。</p>   |

|         |   |
|---------|---|
| 指 導 室 長 | 場所が市川市でございますので、交通の便のある船堀小。それから、北小岩小学校へ直接チラシ等配布して周知するというところでございます。   |
| 石 井 委 員 | ありがとうございます。   |
| 教 育 長   | よろしいでしょうか。  |
| 尾 上 委 員 | 毎年、江戸川区の子はどのくらい参加しているというのはおわかりですか。  |
| 指 導 室 長 | 全体では、700名ということですが、そのうち54名が江戸川区からの参加者であると伺っております。  |
| 教 育 長   | <p>それでは、ただいまの報告については、了承させていただきたいと思えます。</p> <p>続きまして、いじめ電話相談の報告をお願いいたします。事務局から説明をお願いいたします。</p>   |
| 指 導 室 長 | <p>いじめ電話相談（平成27年10月分）について報告をいたします。</p> <p>1枚めくっていただきまして、10月いじめの電話相談が1件ございました。中学3年生の女子生徒のお母様から、保護者の方から相談がございます。相談の内容は、直接言葉によるいじめと、それからその他ということで、主訴が二つございます。電話をかけたのは、お母様ということでございます。氏名等は匿名でございました。以上です。</p> |
| 教 育 長   | <p>今、報告がありました。ご質問、ご意見ございますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>  |
| 教 育 長   | <p>それでは、ただいまの報告事項を了承させていただきます。</p> <p>以上をもちまして、平成27年第21回教育委員会定例会を終了します。</p> <p>閉会時刻 午後3時25分</p>   |